

オアシス通信



神の国とその義とをまず第一に求めなさい

牧師 小山大三

「だから、神の国とその義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます」(マタイ6章33節)

新年おめでとうございます。世界的にか自然災害が多発し、政治、外交、社会、経済などにおいても不確かで不安な時代です。このような時代に私たちが動揺することなく歩んでいくには、どうすればよいのでしょうか。

1 「神の国」の意味

イエス様が来られた当時の人々は、神の国はメシヤ(キリスト)の到来と共にもたらされ、その日には神を敬わない異邦人、異教徒がひどい天変地異によって裁かれ、神を敬うユダヤ人が救われると考えていました。また、その日はダビデ王時代のようにイスラエルが政治的にも霊的にも復興される日だとも考えていました。律法学者、パリサイ人たちは、より厳格に律法を守ることで、メシヤの到来が早まると教えていました。ところが、イエス様が教え、もたらされたのは、聖霊による心の王国でした。イエス様が王として存在され、イエス様を信じる人々の心の中に神の国が存在することになるのです。

2 「神の義」の意味

神の義とは、神の標準に合った完璧な正しさであり最高の聖さです。神の前に堂々と出ていくことのできるほどの立場です。律法学者やパリサイ人のように、儀式や律法はよく守っていても、見せかけや偽善の存在する義は自己義であり、不完全なものです。イエス様は律法学者やパリサイ人たちを糾弾されました。神の義を得ることが出来るのはイエス様の身代わりの十字架の恵みと真実な悔い改め、そしてイエス様への信仰によりです。

3 神の国と義を第一に求める時に起こること

神の国とその義とをまず第一に求めるとは、イエス様を王として自らを僕(しもべ)として認め、日々キリストに導かれ、神の子どもとしてキリストに喜ばれる生き方を追求することです。地上のものではなく、天にある祝福を求めて生きることです。求める時に、①義と平和と聖霊による喜び②思い煩いからの解放③生活に必要なもの④病気のいやしと様々な束縛からの解放などが与えられます。

この新しい年、共に神様を第一にして歩みましょう。